

D: どかんと
M: 儲けようよ♪



すずきDMライター通信



あなたのドタマがち割って、ストローで脳味噌ちゅーちゅー 吸うたるかっ！

あるテレビ番組で、脳科学者の茂木健一郎氏がこんなことを、お話していました。

「記憶を組み合わせる新しいものを生み出すのが『創造性』というのが最新の脳科学の理論。だから歳を取ると創造性が無くなるというのはウソ。脳の中にアーカイブ（記憶の蓄積と考えた方がいいでしょう）があるので、後はやる気」。

こんなこと言われると「オレ（私）、もう歳だからアイデアなんて湧いてこないもんね」なんて言い訳できませんよね。

『○○を組み合わせる新しいものを生み出す・・・』

あれ、8月号のニュースレターでも同じような事をお話したような・・・

それは、『アイデアとは、既存の要素の新しい組み合わせ以外の何ものでもないということである』でしたね。

“既存の要素”と“記憶”の違いはありますが、アイデアというのは、2つの要素の組み合わせで生まれることで両者とも一致しているのです。

8月号では、何の関連性のない“既存の要素”を無理やり結びつける“しりとり法”を紹介しました。

では、“記憶を組み合わせる新しいものを生み出す”には、どうしたらいいのでしょうか？

今まであなたが積み重ねてきた経験の“記憶”はもちろんです。しかし、人ひとりが経験出来ることには限界があります。

そこで、経験以外に記憶を積み上げるには、他人様が経験してきた記憶を借りるのです。いただくのです。言い方は悪いのですが“合法的にパクる”のです。

そして、あなたの脳みその中の“記憶”と結び付けて、新しいアイデアを生み出すのです。

というわけで、他人様が経験してきた“記憶”を得るために、本を読みましょ。そして本を読んで、あなたの脳みその中に、どんどん“記憶”をブチこんでいきましょう。

そんなわけで、最近、「あ、これ面白い♪」と思った本を、左下の「オススメの本」コーナーで紹介します。

いいアイデアが生まれたよっ♪



鈴木DMライター事務所オススメの本

ひこにゃん・うどん県・佐世保バーガー

この3つに共通していることがあります。それは、日本中で話題になったこの3つの大ブームも、ある女性の存在がなかったら、日の目を見なかったかもしれません。

その女性とは、殿村美樹さん。知る人ぞ知る凄腕のPRプロデューサーです。今回オススメする本は、彼女が、『売れないまま埋もれている商品を復活させる』ための、“3つの手法”を解説した本です。

その3つの手法とは
①人をズラす ②場所をズラす ③時をズラす

さて、彼女の言う、この“3つの手法”とは、具体的にどんなものなのでしょう？是非、この彼女の3つの手法を、あなたの脳みそにブチ込んで新しいアイデアを生み出して、ビジネスに活かして下さいね。

『売れないものを売るズラしの方法』

なぜお金もかけずにどん底商品を復活させられるのか？

殿村美樹 著 青春出版社刊

11月のちょっと変わった記念日

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

11月1日	紅茶の日
11月2日	阪神タイガース記念日
11月3日	世界コスプレの日
11月7日	いい女の日
11月8日	いいお肌の日
11月8日	信楽たぬきの日
11月10日	断酒宣言の日
11月11日	ポッキー&プリッツの日
11月20日	ピザの日
11月26日	いい風呂の日
11月29日	いい肉の日
11月30日	絵本の日

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より
この本は、「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。

編集後記

10月に入ってから気候がコロコロ変わりましたね。10月の始めはまだ真夏のように。その後、10日頃から急に涼しくなったと思えば、また急に暑くなったり・・・そんなわけで、10日頃の私、こんな感じでした。⇒
もう、くしゃみの連続、鼻水ぐじゅぐじゅです。ティッシュの山です。鼻の下はヒリヒリです・・・これから先、冬に向かいます。どんどん寒くなります。皆様も体調を崩さないよう、ご自愛ください。



ぐすん・・・
鼻の下がヒリヒリ・・・真っ赤

発行者：鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話（携帯）：080-2434-5395

メール：info@kyoukan-copy.com

URL：http://kyoukan-copy.com

